

## 山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	臍帯血移植における可溶性インターロイキン 2 レセプターと急性移植片対宿主病の関連性についての検討		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2020年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院第三内科で血液疾患に対して臍帯血移植を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2004年10月1日 から 2016年12月31日 追跡期間は2017年3月31日までです		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第三内科		
⑦ 研究責任者	氏名	中邑幸伸	所属 第三内科
⑧ 使用する試料・情報等	保存した血液から移植前・生着時の可溶性インターロイキン2レセプター (sIL-2R) 値を測定し、診療記録から以下の情報を収集します。 患者情報：移植時年齢、性別、患者ヒト白血球抗原(HLA)、 疾患情報：疾患名、移植時病期 移植関連情報：移植日、移植前処置、移植片対宿主病(GVHD) 予防法、ドナーHLA、急性GVHDの有無、原疾患再発の有無、転帰など		
⑨ 研究の概要	sIL-2R は急性GVHDと関連があることが報告されています。我々は以前非血縁者間骨髄移植を受けられた患者さんにおいて、移植前と生着時の sIL-2R の比 (sIL-2R index) が、急性GVHDの発症予測に有用であることを明らかにしました。今回の研究では、臍帯血移植を受けられた患者さんにおいて、診療経過中に採取し保存した血液を用いて sIL-2R を測定し、sIL-2R indexと急性GVHDとの関連性を検討します。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年12月27日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学大学院医学系研究科病態制御内科学講座の奨学寄附金		
⑯ 利益相反	ありません		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 第三内科 担当者：中邑幸伸		
	電話	0836-22-2251	FAX 0836-22-2342